

水対策市民会議

多布施川試験通水について  
報告会

平成25年3月26日(火)

佐賀市立図書館 多目的ホール

# 多布施川の試験通水実施要領

## 1. 試験通水の目的

嘉瀬川ダム完成に伴い、非かんがい期において、石井樋から多布施川へ分派される水量が通常 $1.4\text{m}^3/\text{s}$ になり、安定供給がなされるようになった。

この多布施川の流量を確認するとともに、併せて平成19年に行った試験通水の考え方を基本とした各井樋への分派量を把握し、今後の多布施川の最適な水利用に資することを目的とする。

## 2. 試験通水期間

平成25年2月12日～平成25年2月18日

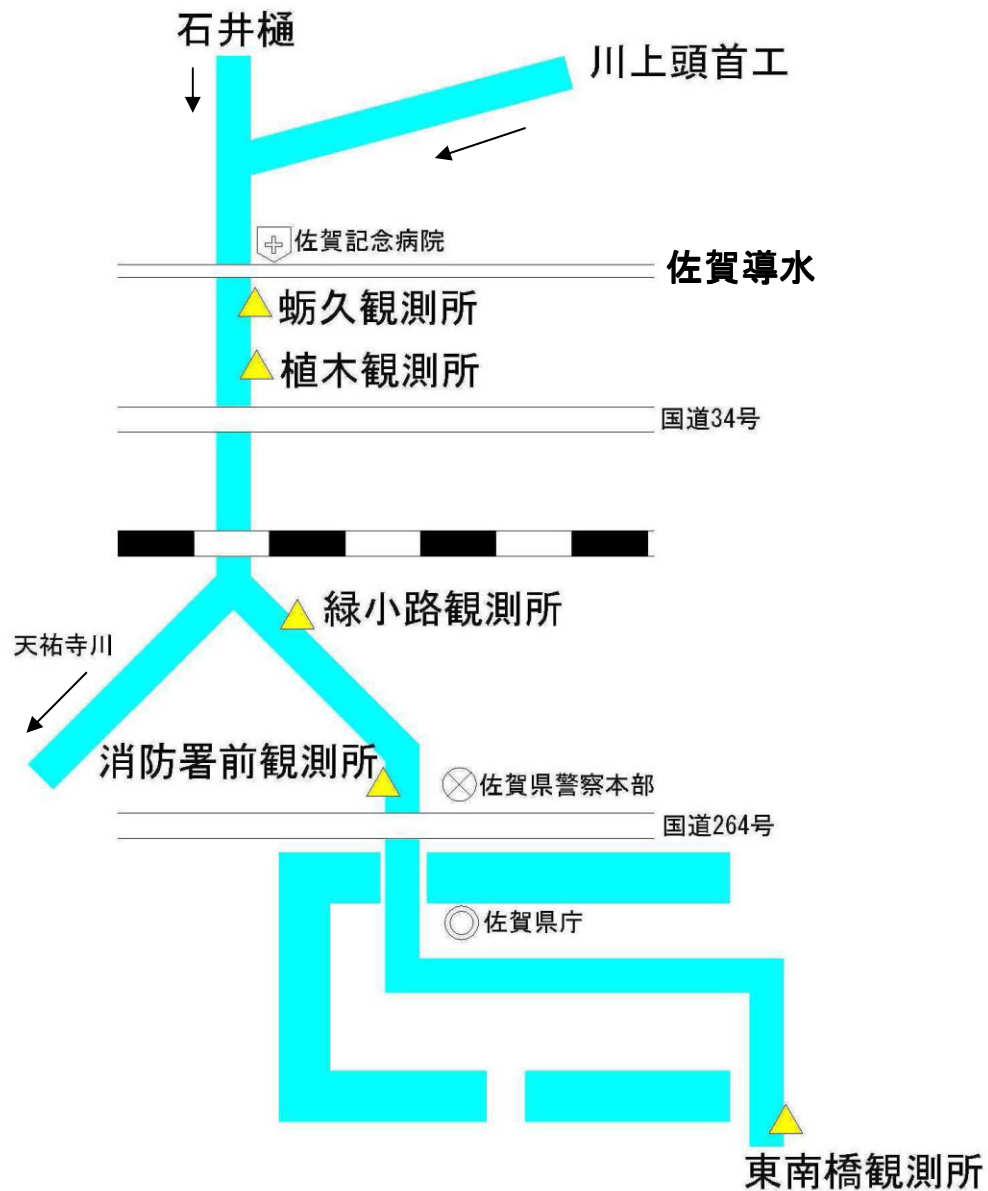
# 試験通水の実施方法

## 実施方法

1. 国、県、佐賀土地改良区に協力を依頼し、多布施川本川の流量を固定する。
2. 井樋から30m程度の場所に観測を行う基準点を設ける。
3. 平成19年の試験通水後の井樋開度を確認する。
  - (1)植木井樋については、管理人の方に非かんがい期の開度への調整を依頼する。  
 $0.23\text{m}^3/\text{s}$  (11/9観測)  $\Rightarrow$   $0.17\text{m}^3/\text{s}$  ( $\Delta 0.06\text{m}^3/\text{s}$ ) **2/13 0.12m<sup>3</sup>/s**
  - (2)御茶屋井樋については、河川砂防課で調整する。  
 $0.27\text{m}^3/\text{s}$  (11/9観測)  $\Rightarrow$   $0.23\text{m}^3/\text{s}$  ( $\Delta 0.04\text{m}^3/\text{s}$ ) **-2cm**  
**※今後管理していく目標値**
  - (3)他の井樋の開度は現状のまま(平成19年試験通水非かんがい期開度)。

# 試験通水の実施方法

4. 各井樋の基準点において流量を測定する。
  - ・水対策市民会議、自治会関係者による観測を行う。
  - ・後日、測定結果等を学習会で報告する。
  
5. 問題がなければ非かんがい期に、この状況で暫定的に運用する。



## 多布施川の水の流れ

嘉瀬川に流れている水を、石井樋と川上頭首工から取水

天祐寺川をはじめ、多布施川に多く存在する井樋から取水

石井樋・・・多布施川に環境用水を取水

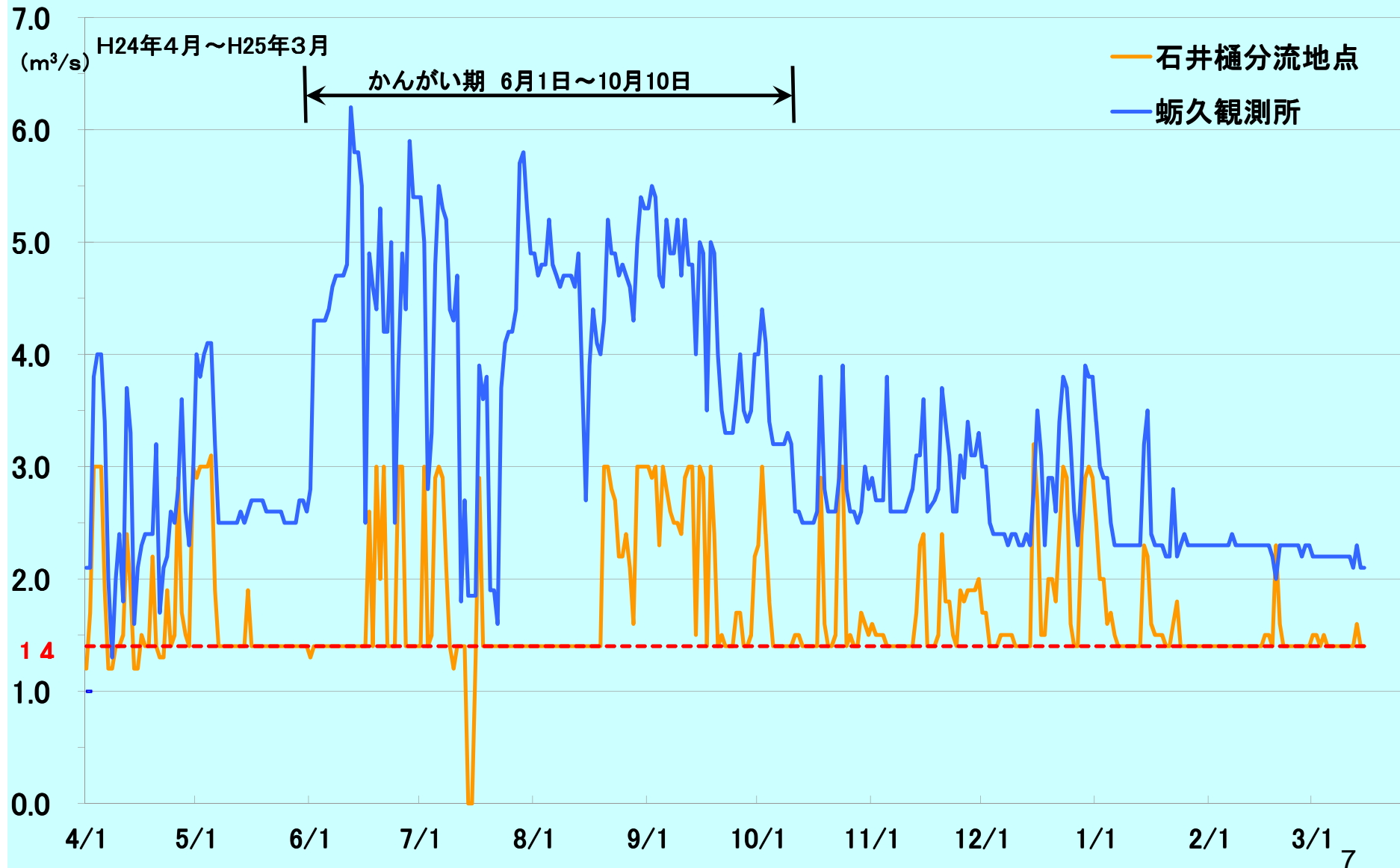
川上頭首工・・・農業用水を取水し、一部が多布施川へ流入

- |            |      |
|------------|------|
| ・多布施川本流観測所 | 5箇所  |
| ・支流への井樋    | 21箇所 |

## 観測所での流量

観測地点名		流量 m <sup>3</sup> /s			備 考
		11月9日	2月13日	2月14日	
嘉瀬川	川上地点	7.9	6.8	7.1	
川上頭首工		3.4	3.5	3.4	
多布施川	石井樋分流地点	1.4	1.4	1.4	
	蛸久観測所	2.6	2.3	2.3	農業用水注入のため増加
	植木観測所	2.3	2.0	2.0	ヨカミヅ・植木・トトロ井樋
	緑小路観測所	0.8	0.7	0.7	城井樋～寺井樋
	消防署前観測所	0.1	0.2	0.2	幸蔵～ポンポン井樋
	東南橋観測所	0.0	0.1	0.1	
天祐寺川	天祐1丁目観測所	0.6	0.6	0.6	
水道局取水量		0.4	0.4	0.4	

# 嘉瀬川ダム完成後の観測所での流量



# 石井樋分派 豊水状況

月	月・日数	1.4m <sup>3</sup> /sを超える日数	割合
平成24年 4月	30	16	53.3%
平成24年 5月	31	7	22.6%
平成24年 6月	30	6	20.0%
平成24年 7月	31	7	22.6%
平成24年 8月	31	12	38.7%
平成24年 9月	30	23	76.7%
平成24年10月	31	14	45.2%
平成24年11月	30	18	60.0%
平成24年12月	31	21	67.7%
平成25年 1月	31	14	45.2%
平成25年 2月	28	4	14.3%
平成25年 3月	15	4	26.7%
合 計	349	146	41.8%

平成24年 4月 1日～平成24年 5月31日(非かんがい期) 37.7%  
 平成24年 6月 1日～平成24年10月10日( かんがい期) 39.4%  
 平成24年10月11日～平成25年 3月15日(非かんがい期) 45.5%



# 流量調査結果

	井樋名	測定流量 (m <sup>3</sup> /s)				井樋名	測定流量 (m <sup>3</sup> /s)		
		H24 11/9	H25 2/13・14	差			H24 11/9	H25 2/13・14	差
①	よかみぞいび ヨカミゾ井樋	0.03	0.02	-0.01	⑫	さこういび 佐工井樋	0.01	0.005	-0.005
②	うえきいび 植木井樋	0.23	0.12	-0.11	⑬	たふせいび 多布施井樋	0.01	0.01	0.00
③	とんとろいび トントロ井樋	0.06	0.05	-0.01	⑭	きのしたいび 木ノ下井樋	0.05	0.03	-0.02
④	じょういび 城井樋	0.30	0.27	-0.03	⑮	だいかくじいび 大覚寺井樋	0.07	0.04	-0.03
⑤	ごけいび 後毛井樋	0.16	0.13	-0.03	⑯	ぜんざえもんいび 善左工門井樋	0.08	0.07	-0.01
⑥	こうさいび 交叉井樋	0.04	0.02	-0.02	⑰	こばやしいび 小林井樋	0.01	0.01	0.00
⑦	おちややいび 御茶屋井樋	0.27	0.23	-0.04	⑱	なかのこうじいび 中ノ小路井樋	0.01	0.009	-0.001
⑧	せんだんいび センダン井樋	0.03	0.04	0.01	⑲	つじのどういび 辻の堂井樋	0.05	0.08	0.03
⑨	せといび 瀬戸井樋	0.03	0.03	0.00	⑳	ほりかわいび 堀川井樋	0.03	0.02	-0.01
⑩	てらいび 寺井樋	0.04	0.03	-0.01	㉑	ぽんぽんいび ポンポン井樋	0.14	0.11	-0.03
⑪	こうぞういび 幸蔵井樋	0.11	0.09	-0.02					

# 流量調査結果について

\* 非かんがい期においても、11月と2月では多布施川の流量が0.3m<sup>3</sup>/s違う。 (蛸久観測所)

⇒ 嘉瀬川ダム完成後においても2月が最も水量が厳しい

\* 植木井樋・御茶屋井樋の調整で、東南橋観測所での流量が確保できた。

\* 流量の変化がない井樋が3箇所あった。

瀬戸井樋、多布施井樋、小林井樋

\* 嘉瀬川ダム完成後の各井樋を流れる水量を水対策市民会議委員、自治会関係者と伴に確認できた。

⇒ 流入量については、概ね問題ないことを確認

## 試験通水時の水対策市民会議委員

### ・自治会関係者によるコメント

- トントロ井樋 : 下流に水量の少ない水路がある
- 瀬戸井樋 : 下流に水量の少ない水路がある
- ホンホン井樋 : 松原川に流入することから  
もう少し流量がほしい
- 佐工井樋 : 他に比べ少ない
- その他の井樋 (17箇所) : 概ね問題なし